

見沼区ビジョン

(1) 景観特性と景観づくりの課題

◆景観特性

見沼区は、東部を見沼代用水東縁、綾瀬川が流れ、南西部では芝川に近接し、これらの河川に沿って水田のほか、花き・花木や野菜栽培の畑などが広がっています。見沼田圃では、背景となる斜面林と一体となって広がりある景観が見られます。見沼代用水東縁沿いには緑のヘルシーロードが整備されておりサイクリングやウォーキングにより、見沼田圃の花やみどりの景観を楽しむことができます。

また、区内には多くの社寺が点在しているほか、旧坂東家住宅・見沼くらしっく館や深作氷川神社境内で行なわれる深作のささら獅子舞など、歴史や文化を伝える景観資源が豊富です。

鉄道は、区の中央部を東武野田線が東西に、北西部をJR宇都宮線が通っています。また、幹線道路では、西部を南北に第二産業道路、中央部を東西にさいたま春日部線が走っており、道路体系の骨格となっています。

市街地の多くは住宅地となっていますが、雑木林・屋敷林や農地などのみどりの景観も見られます。また、北部ではアーバンみらい東大宮などの公営住宅や土地区画整理事業による住宅地が形成されています。



見沼田圃と斜面林（加田屋新田付近）

◆景観現況図

凡 例	
●	主な自然景観
■	公園・緑地
—	河川・水路
■	池沼
■	見沼田圃
■	花の見所
●	主な歴史文化景観
■	社寺など
◆	天然記念物
—	歴史的な道
●	主な市街地景観
●	施設等
■	特徴的な境界
—	道路
—	鉄道
●	主な暮らしの景観
[]	行事など
○	視点場と眺望の方向
●	その他
■	風致地区



◆景観づくりの課題

①見沼田圃と豊かな水とみどりの景観

区内には、見沼代用水東縁や綾瀬川が流れ、豊かな水やみどりが残されています。

見沼田圃は、広大な緑地空間となっているものの、休耕田の増加や斜面林の減少などによりみどりが失われる傾向にあります。

また、区内を流れる河川では、水質汚濁なども見られますが、水質の改善を図るとともに、親しまれる河川景観づくりが望まれます。

②見沼区役所周辺のみどりと調和したゆとりある景観

見沼区役所周辺は、区役所のほか、武道館や大宮東図書館などの公共施設が集積し、堀崎公園を含む周辺のみどりと一体的なゆとりある景観を形成しています。

一方、大和田駅、七里駅周辺は道路などの都市基盤が未整備であり、見沼区役所周辺につながる地域の玄関口としてふさわしい景観づくりが望まれています。

③既存の住宅地における景観

市街地の多くを占める既存住宅地では、戸建住宅によるゆとりある住宅地が形成され、みどりも多く残っていますが、近年は、建売住宅などの面的な開発やマンションの立地により、屋敷林が失われる傾向にあります。また、道路が狭く、安心して歩ける道路整備が望まれています。

④良好な住宅地の景観

アーバンみらい東大宮などの公営住宅や、土地区画整理事業などの都市基盤整備を伴う住宅地は、ゆとりある敷地や見通しの良い道路などにより、良好な景観を形成しています。こうした景観を将来にわたり維持していくことが望まれます。

⑤第二産業道路などの幹線道路沿道の景観

第二産業道路などの幹線道路沿道には、多くの商業施設が立地していますが、周辺に調和しない形態意匠の建築物や屋外広告物により、雑然とした印象を与えています。

⑥歴史や文化を伝える景観

区内には多くの社寺があるほか、深作氷川神社で行われる深作ささら獅子舞や砂の万灯^{まんとう}など地域の歴史や文化を伝える景観資源が豊富です。こうした景観資源を景観づくりに活かしていくことが必要です。

(2) 景観づくりのテーマ

見沼の豊かな水とみどりに調和する、暮らしの場の景観づくり

見沼区では、見沼代用水東縁をはじめとする水路や河川と、見沼田圃や斜面林などのみどりが、景観の基調となっており、水とみどりの調和を図りながら景観づくりを進めていきます。

また、市街地は、住宅が主体の暮らしの場となっています。良好な暮らしの場の景観を守り、育て、景観づくりに生かしていきます。



東大宮親水公園

(3) 景観づくりの方針

①見沼田圃の豊かな水とみどりを守り、生かす景観づくり

- ・ 見沼田圃や斜面林などを巡る回遊ルートを検討し、点在する景観資源の周知や活用に努めます。
- ・ 水辺とその周辺を一体的に捉え、景観に配慮した整備やみどりの創出に努めるとともに水質の改善を図ります。
- ・ 見沼田圃の景観を守るため、市民との協働による仕組みの創設を検討します。

②見沼区役所周辺を中心とした景観づくり

- ・ 見沼区役所周辺では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、周辺に調和した景観づくりに努めます。
- ・ 生垣化などを促進し、周辺のみどりと一体的なゆとりある景観づくりに努めます。
- ・ 見沼区役所周辺では、地域交流や活動の場の拠点となるよう景観づくりを図ります。
- ・ 大和田駅、七里駅周辺から区役所につながる気持ちよく歩ける歩行者空間の確保に努めます。

③ 落ち着いたあるみどり豊かな住宅地の景観づくり

- ・ 住宅地では、建築物の形態意匠に配慮し、地域の街並みに合わせた景観づくりに努めます。
- ・ 屋敷林などの保全に努めるとともに、さらなる敷地内の緑化を促進します。
- ・ 気持ちよく歩くことのできる歩行者空間の確保に努めます。
- ・ 地域住民の協力と参加を図り、周辺と調和する建築物などの高さのあり方を検討します。
- ・ 土地区画整理事業などにより、都市基盤の整っている住宅地は、良好な景観の維持に努めます。

④ 第二産業道路などの幹線道路沿道の景観づくり

- ・ 第二産業道路などの幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、周辺に調和するよう努めます。
- ・ 道路の緑化と電線類の地中化に努めるとともに、沿道の建築物における敷地内の緑化を促進します。

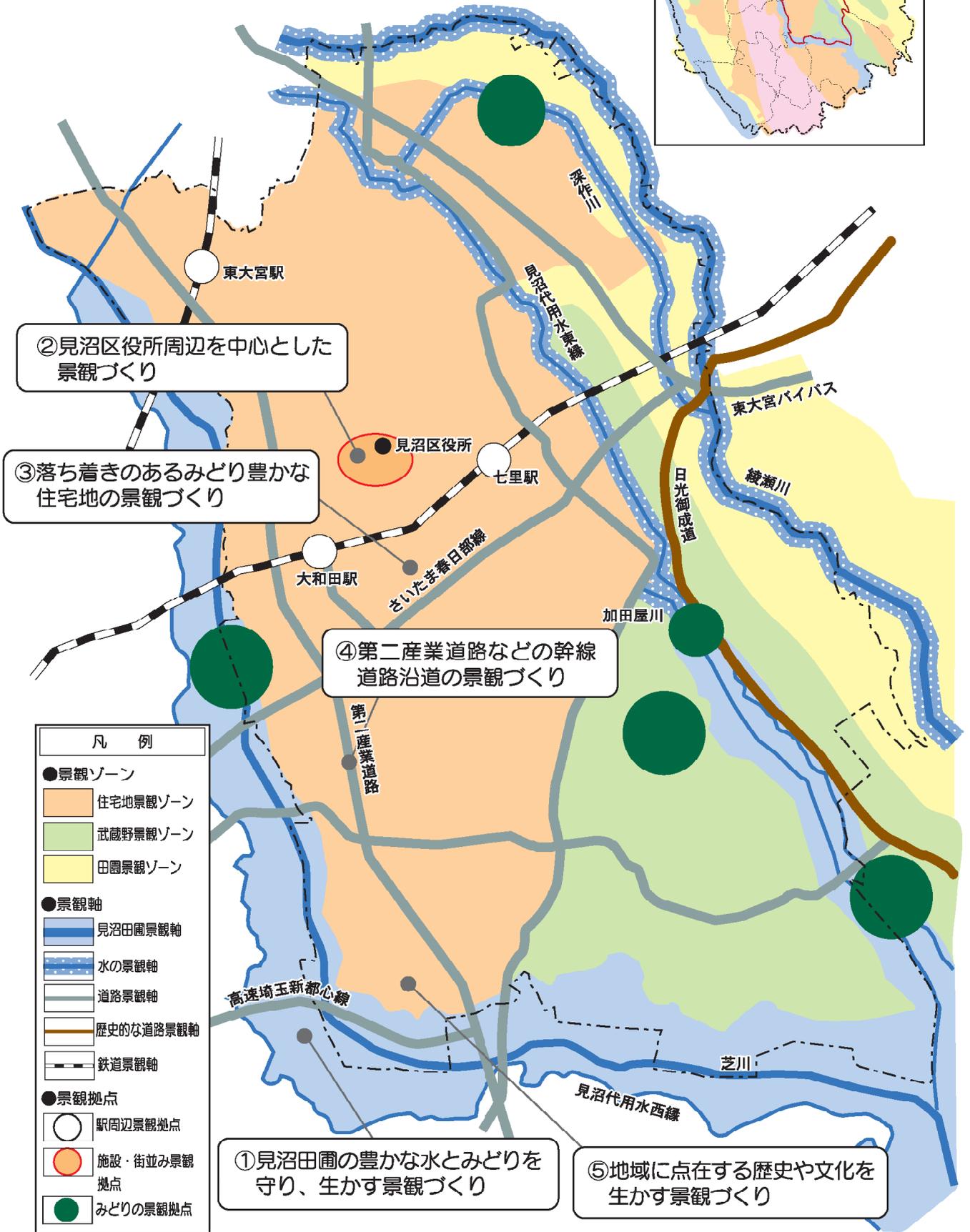
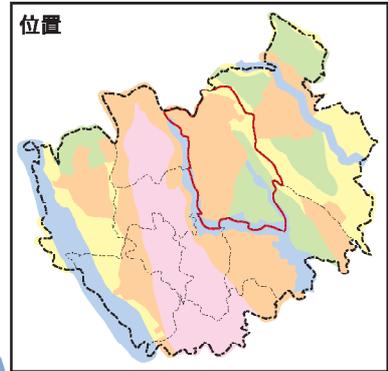
⑤ 地域に点在する歴史や文化を生かす景観づくり

- ・ 中川の円蔵院や砂の万灯まんとうが行われる八雲神社などの歴史文化資源を大切にし、保全に努めます。
- ・ 歴史文化資源を生かし、広く周知に努めます。
- ・ 歴史文化資源周辺では、建築物などの形態意匠や見通しに配慮し、趣のある風情を守ります。
- ・ 回遊ルートや歴史を伝える案内板の設置を検討し、地域の歴史や文化を景観づくりに生かします。



まんとう
砂の万灯

◆ 景観づくりの方針図



凡 例	
●	景観ゾーン
■ (orange)	住宅地景観ゾーン
■ (green)	武蔵野景観ゾーン
■ (yellow)	田圃景観ゾーン
●	景観軸
■ (blue)	見沼田圃景観軸
■ (light blue)	水の景観軸
■ (grey)	道路景観軸
■ (brown)	歴史的な道路景観軸
■ (black and white)	鉄道景観軸
●	景観拠点
○	駅周辺景観拠点
○ (orange)	施設・街並み景観拠点
● (green)	みどりの景観拠点